



ともしび通信

vol.108
2021年7月発行

〒658-0081 神戸市東灘区田中町5丁目3番20号(生活文化センター西館2階)
TEL.078-412-3930 FAX.078-412-3871 <https://www.tomoshi-bi-found.or.jp/>
発行人：馬場 一郎 編集人：公益財団法人 コープともしびボランティア振興財団

「市民活動交流会 2021」を開催しました

当財団からの助成が決定したボランティアグループのうち、31のグループが参加しました。今年度は新型コロナウイルス感染症予防対策として、東西2つの会場に分けて、参加を希望するグループのみで開催しました。

今後の活動のヒントとなるような情報を共有したいと、この会の実行委員が企画し、コロナ禍でも工夫をしながら活動を続けている10のグループからの事例発表を聞く講義形式で行いました。



会場風景(東会場)

東会場
日程／5月20日(木)
会場／兵庫県学校厚生会館

西会場
日程／5月26日(水)
会場／明石市立市民ホール



当財団山口理事長(当時)の挨拶



実行委員(西会場)

事例発表グループについては
3ページへ

2021年度コロナ禍での ボランティア活動についての アンケート結果

昨年の新型コロナウイルス感染症拡大から1年を経て、当財団が助成するボランティアグループの活動状況の把握や、今後の活動の発展に向けた支援を検討するため、2021年度の助成先(148グループ)にアンケートを実施しました。

1 アンケート 結果から

2020年度のアンケートでは活動グループの80%が「イベント、定例会を中止」し、53%が「メンバーの話し合いを含め、活動をすべて中止している」と答えていましたが、2021年度はグループの73%が内容を変更し、そのうち67%が進め方や手段を工夫、柔軟に対応しながら活動を継続していることがわかりました。

また、他のグループからコロナ禍でも活動を継続させるための手がかりを得たい、財団からは後押しとなる資金面での支援や研修・講座な

ど学びの場の設定を期待したいなどの声が寄せられました。

2 アンケートの 概要

〈調査の目的〉

1. 兵庫県内のボランティア活動状況の把握
2. ボランティア活動の発展に向けた支援への要望

〈対象〉

(公財)コープともしびボランティア振興財団から、2021年度助成を受けている148グループ

〈期間・回収方法〉

2021年4月末～5月初旬・郵送による送付、回収

〈アンケートの回収率〉

148団体中144団体
(回収率／97.3%)

詳しくは
当財団ホームページを
ご覧ください

